

3 成果の具体的内容

①第3章【危害要因分析の準備】の資料作成

- (1) 工程一覧図の作成：フローダイアグラム（図1生乳・図2牛）の作成。
- (2) 現状作業の明確化 工程内現状作業の明確化
製品説明書（生乳、初生牛雄、F1雄・F1雌、初生和牛、雌子牛、初任牛、廃用牛）及び工程内作業分析シート（図3）の69工程中12工程まで作成。
- (3) 生産環境の文書化

I 衛生区域・II 外部車両・III 給餌飼料・IV 糞尿処理の各作業動線図（図4）を作成。

工程一覧図(フローダイアグラム)文書番号 3-4-2

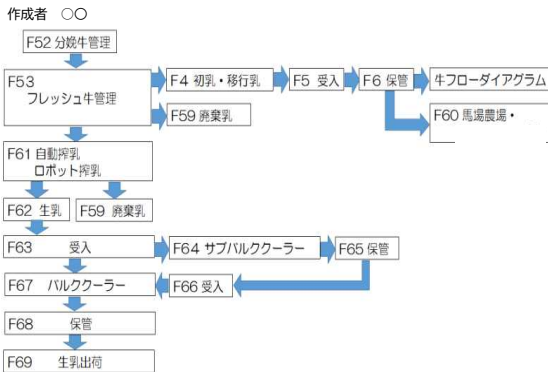


図1 工程一覧図（生乳のフローダイアグラム）

工程一覧図（フローダイアグラム）文書3-4-1

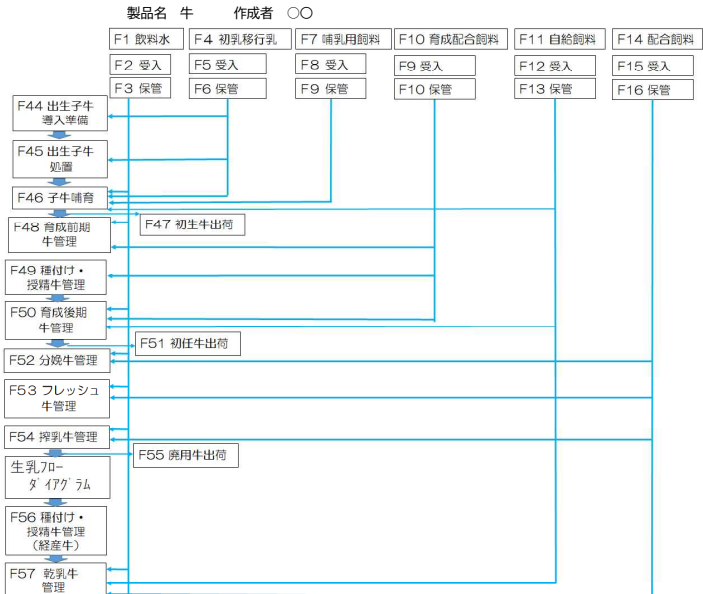


図2 工程一覧図（牛のフローダイアグラム）概略

工程内作業分析シート	整理No.	
	製品名	F52
作成日	年月日	作成者 ○○
対象工程	分娩牛管理	
工程の内容	工程の目的	生命維持、産後の速やかな泌乳開始
	目的阻害要因	分娩トラブル、分娩前の栄養管理、住環境のストレス、過肥
	注意点	陣痛微弱、胎内子牛の失位
	使用資器材	産科チェーン、バケツ、殺菌剤、グリセリン、シリンジ、注射針、ニューグロブラス、味噌、杓、泡立て器、林ツツ製剤
現状実施手順	作業準備→本作業→後作業	
	準備作業	<ul style="list-style-type: none"> 殺菌剤入り温水を用意し産科チェーン、ハンドル殺菌 グリセリン+味噌をバケツへ シリンジに注射針を付け林ツツ製剤を抽出
	本作業	<ul style="list-style-type: none"> 分娩兆候や陣痛を確認、胎内の子牛の体位を確認 分娩介助 分娩後速やかに味噌汁給与、子牛リキッパ中に林ツツ製剤を筋注
後作業	<ul style="list-style-type: none"> 使用資器材片付け 分娩牛観察、搾乳ロボット分娩処理 	

図3 工程内作業分析シート（分娩牛管理）



図4 衛生管理区分及び各作業動線図

4 今後の課題と対応

- ① 安全で衛生的な生乳生産環境は確立されており、農場HACCP認証取得に向けた認証基準の作成も完成の目処が付いたため、本課題は今年度で終了とする。
- ② 今後は一般活動としてプロジェクトチームでの農場HACCP認証取得を継続支援する。
- ③ 農場HACCPの考え方や妹背牛牧場での取り組みを北・中空知地域の畜産農場へ普及し、より衛生的で安全な畜産物の生産を目指す。